

ダブル

まとまった
一時金

女性の病気を
幅広くカバー

でWの安心!

スマイルメディカル
スマイルメディカルネクスト
Next

スマイルレディ

女性のための 医療保険

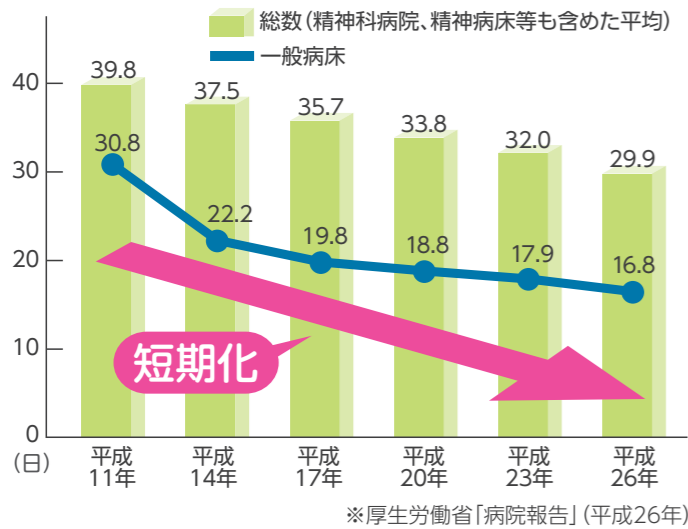


入院は短期化傾向でも、自己負担額は高額になることがあります。

入院期間は短期化傾向

一般病床の
平均在院日数は**16.8日**です。

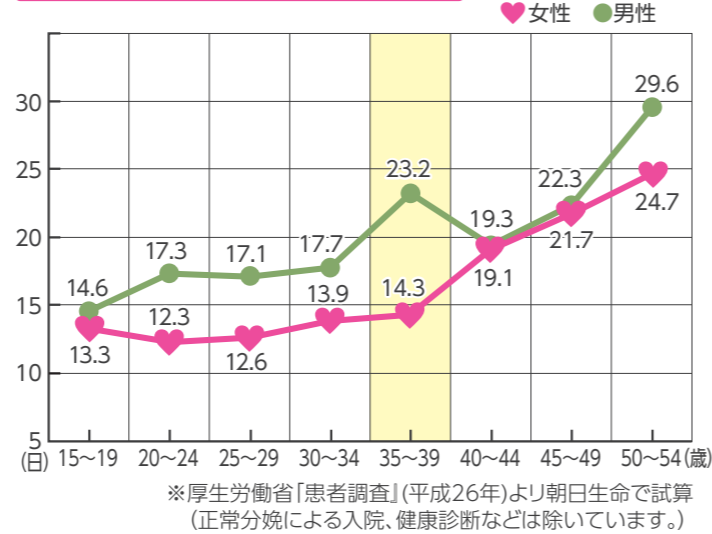
平均在院日数の推移



女性は男性より入院期間が短期

例えば、35歳～39歳の平均入院日数は
男性より8日以上短いです。

男女・年齢別にみた平均入院日数



意外とかかる自己負担費用

1～2週間の入院にかかる費用は
平均**20.7万円***です。

入院時自己負担費用(1～2週間以内の入院)

約8割の方が
10万円以上!!

10万円以上	82.5%
うち20万円以上	40.5%

*治療費、食事代、差額ベッド代に加え、交通費(見舞いに来る家族の交通費も含む)や衣類、日用品などを含み、高額療養費制度を利用した場合は利用後の金額
※生命保険文化センター「平成25年度生活保障に関する調査」より朝日生命で試算

自己負担費用の具体例

入院時には**治療費以外**にも
さまざまな費用がかかります。

入院時にかかる費用の例

公的医療保険制度で一定割合が自己負担となるもの

入院料 手術費用 検査費用 投薬費用 など

自己負担額が一定限度を超えた場合には、
「高額療養費制度」が利用できます

公的医療保険制度で一部または全額が自己負担となるもの

先進医療費 差額ベッド代 食事代
家族の交通費・食事代 快気祝い など

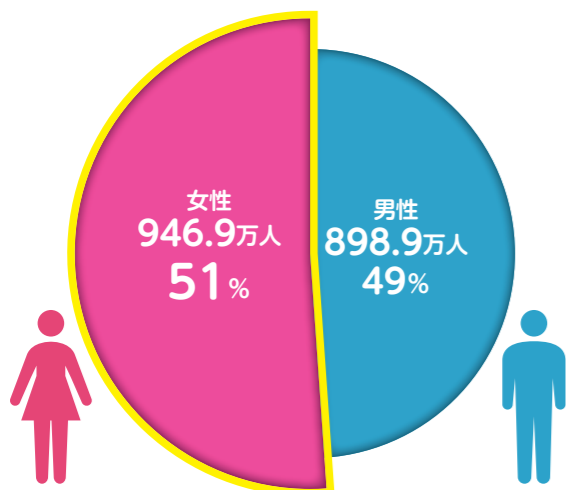
～女性が入院すると、他にもこのような費用が～
「化粧品(卓上鏡、ブラシなど)」「パジャマ」「ガウン」
「クリーニング代」など、またお子さまが小さい場合には
「ベビーシッター費用」なども考えられます。

がん・生活習慣病は治療が長期になることで、費用負担がさらに増大する可能性があります。

女性にとって身近な生活習慣病

7大生活習慣病の患者数は
男性よりも**女性の方が多**いです。

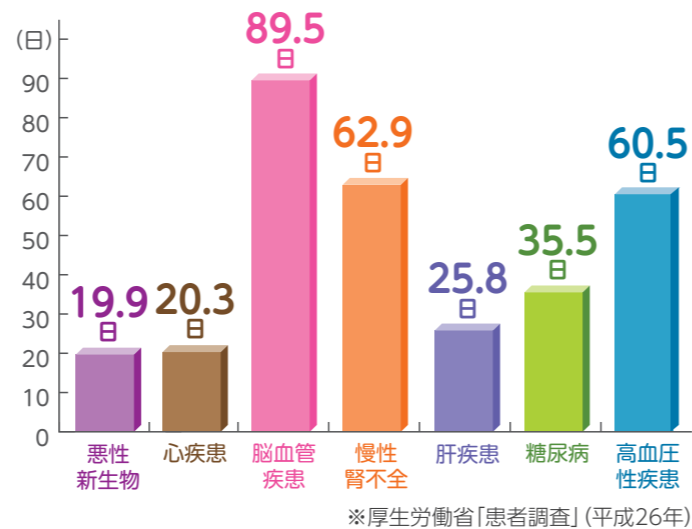
7大生活習慣病の患者数



長期化リスクがある生活習慣病

生活習慣病の入院は
長くなることがあります。

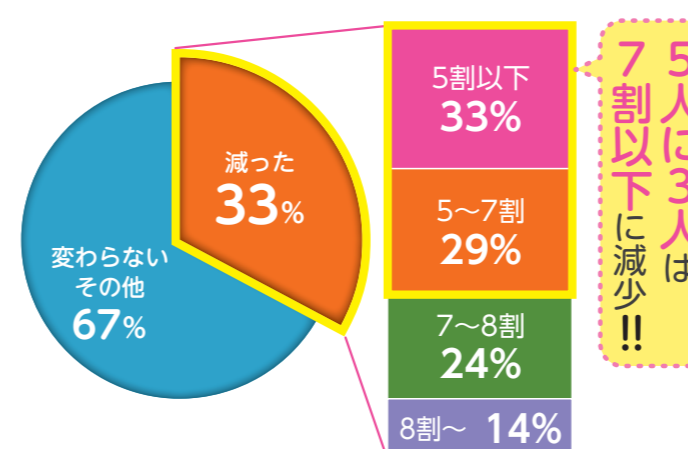
生活習慣病の平均在院日数



収入の減少により生活に影響も

就業が不能となり、
収入が減少することもあります。

がん罹患後の収入の変化

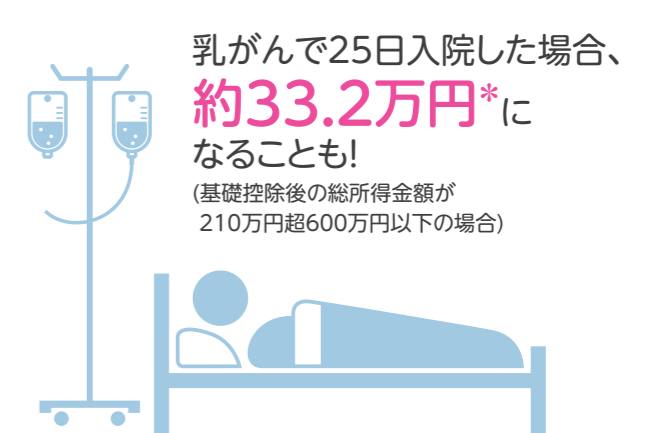


※厚生労働省「第2回治療と職業生活の両立等の支援に関する検討会」
(平成24年3月開催)～がん罹患と就労問題～

自己負担費用の具体例

生活習慣病の自己負担費用は
大きくなることもあります。

入院時にかかる費用の例



*食事代17,160円、差額ベッド代126,000円、見舞時の家族の交通費・
食費31,500円、その他諸雑費(衣類・快気祝いなど)65,000円を含む
※生命保険文化センター「医療保障ガイド」(2015年)

「短期化傾向の女性の入院」にも「長期化・収入減リスクがある生活習慣病」にもWの備えがおすすめです!

安心

**日帰り入院から
最大20万円の一時金!**

- 短期でも、何かと負担がかかる“女性の入院”に対してまとまった一時金をお受け取りいただけます。
- 一時金額は、3万円～最大20万円までご選択いただけますので、入院時にかかる様々な費用に備えることができます。

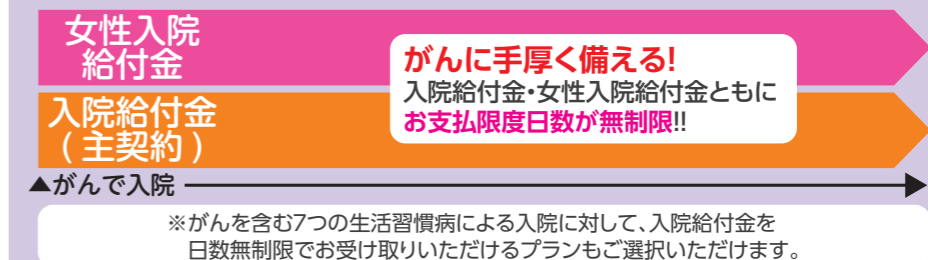
*日帰り入院とは、入院日と退院日が同一の日であり、かつ、入院基本料のお支払いがある場合などをいいます。

充実

がん・生活習慣病に備える3つの保障!

- がんによる入院を日数無制限で保障します。
- 悪性新生物・以後の保険料はいただきません。
- 7大疾病による所定の状態で最大500万円のお受け取りいただけます。

【がんによる入院の保障イメージ】



手厚い

女性特有の病気、がん、女性にも多い病気に加え、女性に備えてほしい病気まで幅広く保障!

保障範囲

1 女性特有の病気

女性特有の病気や妊娠・出産時のトラブルに備えます。

■女性特有の病気

- 子宮筋腫
 - 子宮内膜症
 - 子宮脱
 - 骨盤腹膜炎
 - 卵巣のう腫
 - 卵管炎
 - 卵巣機能障害
 - 乳腺症
- など

■妊娠や出産時のリスク

- 帝王切開
 - 骨盤位
 - 切迫流産
 - 切迫早産
 - 子宮外妊娠
 - 妊娠高血圧症候群
- など

2 がん

女性特有のがんだけでなく、“すべてのがん”に備えます。

■女性特有のがん

- 乳がん
- 子宮体がん
- 子宮頸がん
- 卵巣がん
- 膣がん

■その他のがん

- 胃がん
 - 肺がん
 - 大腸がん
 - 喉頭がん
 - 食道がん
 - 肝臓がん
 - すい臓がん
 - 腎臓がん
 - 甲状腺がん
 - 直腸カルチノイド
 - 悪性骨肉腫
 - 白血病
- など

3 女性にも多い病気

女性にも多い病気まで幅広く備えます。

■女性にも多い病気

- 鉄欠乏性貧血
 - 低血圧症
 - バセドウ病
 - 橋本病
 - 甲状腺腫
 - クッシング症候群
 - 胆石症
 - 胆のう炎
 - 尿路結石
 - 膀胱炎
 - 糸球体腎炎
 - ネフローゼ症候群
 - 腎盂腎炎
 - 腹圧性尿失禁
 - 関節リウマチ
 - リウマチ性多発筋痛
 - 大動脈炎症候群
 - 若年性関節炎
 - シェーグレン症候群
 - アレルギー性紫斑病
- など

4 女性に備えてほしい病気

女性にも多い病気だけでなく、女性のことを考え、さらに手厚く備えます。

■女性に備えてほしい病気

- 下肢の静脈瘤
 - 急性リウマチ熱
 - 急性リウマチ性心膜炎
 - 肺高血圧症
 - メニエール病
 - 多発性硬化症
 - 視神経脊髄炎
 - 重症筋無力症
 - 副甲状腺のう腫
 - 副甲状腺機能低下症
 - 原発性胆汁性肝硬変
 - 門脈圧亢進症
 - 自己免疫性肝炎
 - ルポイド肝炎
 - 結節性多発動脈炎
 - 多発性血管炎
 - 過敏性血管炎
 - ベーチェット病
 - ウェーバー・クリスチャン病
 - 卵巣過剰刺激症候群
- など

スマイルレディの仕組み

				おすすめプラン		
お支払事由	お支払金額	お支払限度		基本プラン	入院一時金重点プラン	がん・生活習慣病重点プラン
入院給付金 がんを含む7つの生活習慣病は 日数無制限※! 病気やケガで入院されたとき <small>※「入院I型」を選択の場合</small>	入院給付金日額 × 入院日数 (3,000円~1万円で設定)	1回の入院: 60日 通算: 1,000日 I型 所定の生活習慣病: 日数無制限 所定の特定精神疾患: 1回の入院120日 II型 がん: 日数無制限		入院I型 日額 5,000円	入院II型 日額 5,000円	入院I型 日額 5,000円
女性入院給付金 15歳以上 女性の病気を幅広くカバー! がんの入院は日数無制限! 女性特定疾病で入院されたとき	女性入院給付金日額 × 入院日数 (2,000円~1万円で設定)	1回の入院: 60日 通算: 1,000日 <small>※がんは日数無制限</small>		日額 5,000円	日額 5,000円	日額 5,000円
入院一時金 (医療費充当給付金) 日帰り入院でも 最大20万円 のまとまった一時金! 病気やケガで入院されたとき <small>※医療費充当給付金の給付倍率「0倍」以外を選択の場合</small>	入院給付金日額 × 10・15・ 20・30・40倍	1回の入院: 1回 通算: 30回		10万円 (20倍)	20万円 (40倍)	なし (0倍)
手術給付金・放射線治療給付金 手術の種類に応じて 最大40倍の保障! 所定の手術・放射線治療を受けられたとき <small>※「手術あり型」を選択の場合</small>	入院給付金日額 × 5・10・20・40倍	手術給付金 無制限 放射線治療給付金 無制限 (60日に1回)		2.5万円~ 20万円 (手術あり型)	2.5万円~ 20万円 (手術あり型)	2.5万円~ 20万円 (手術あり型)
保険料払込免除 15歳以上 重い病気的时候は 保険料の払込免除! 悪性新生物・6大疾病により 所定の状態に該当されたとき <small>※「保険料払込免除特則」を適用の場合</small>		以後の保険料はいただきません		あり	なし	あり
先進医療給付金 先進医療見舞金 給付金+見舞金で 治療費以外もカバー! 所定の先進医療による 療養を受けられたとき	先進医療給付金 先進医療にかかる 技術料と同額 先進医療見舞金 先進医療給付金の 10%相当額	先進医療給付金 1回450万円 通算2,000万円 先進医療見舞金 1回45万円 通算200万円		あり	あり	あり
7大疾病初回一時金 15歳以上 あらゆる治療に活用可能な 最大500万円 の一時金! がん(悪性新生物・上皮内がん)・ 6大疾病により 所定の状態に該当されたとき	7大疾病初回一時金額 (20万円~ 500万円で設定)	1回		50万円	なし	200万円

お受取例

乳がんで25日間入院し
手術(がん組織摘出手術)を
受けられた場合

基本プラン

合計 95万円

(以後の保険料払込免除)

- 入院給付金 12.5万円 (日額5,000円×25日)
- 女性入院給付金 12.5万円 (日額5,000円×25日)
- 医療費充当給付金 10万円
- 手術給付金 10万円 (日額5,000円×20倍)
- 7大疾病初回一時金 50万円

入院一時金重点プラン

合計 55万円

- 入院給付金 12.5万円 (日額5,000円×25日)
- 女性入院給付金 12.5万円 (日額5,000円×25日)
- 医療費充当給付金 20万円
- 手術給付金 10万円 (日額5,000円×20倍)

がん・生活習慣病重点プラン

合計 235万円

(以後の保険料払込免除)

- 入院給付金 12.5万円 (日額5,000円×25日)
- 女性入院給付金 12.5万円 (日額5,000円×25日)
- 手術給付金 10万円 (日額5,000円×20倍)
- 7大疾病初回一時金 200万円

保険料→P.15

※「7大疾病初回一時金特約(返戻金なし型)S」「保険料払込免除特則」のがんを原因とする保障の責任開始の時は、保険期間開始の日からその日を含めて90日を経過した日の翌日となります。

※各保障の留意点やお支払いできない場合の詳細については、P.17~「ご留意いただきたい事項」および「ご契約のしおり一約款」をご覧ください。

入院給付金(主契約)

短期化傾向にある入院は60日保障で、長期化リスクがある生活習慣病や精神疾患の入院は延長保障で合理的に備えることができます!

●お支払限度の延長

	お支払事由	お支払限度
入院Ⅰ型	がん(上皮内がんを含みます)を含む7つの生活習慣病(①)で入院されたとき	(1回の入院・通算ともに) 無制限
	所定の特定精神疾患(②)で入院されたとき	(1回の入院) 120日
入院Ⅱ型	がん(上皮内がんを含みます)で入院されたとき	(1回の入院・通算ともに) 無制限

①対象となる生活習慣病

- がん 心・血管疾患 脳血管疾患 腎疾患 肝疾患 糖尿病 高血圧性疾患

②対象となる特定精神疾患

- 精神および行動の障害 アルツハイマー型認知症、統合失調症、躁うつ病、パニック障害、非器質性不眠症など
産後うつも保障!
神経系の疾患 睡眠障害、睡眠時無呼吸症候群、ナルコレプシー、自律神経失調症など

●60日超の入院の原因



医療費充当給付金(主契約)

日帰り入院から最大20万円の一時金!
入院時にかかる様々な自己負担費用にご活用いただけます!

●入院給付金日額別お受取金額

給付倍率	入院給付金日額 3,000円の場合	入院給付金日額 5,000円の場合	入院給付金日額 10,000円の場合
10倍	30,000円	50,000円	100,000円
15倍	45,000円	75,000円	150,000円
20倍	60,000円	100,000円	200,000円
30倍	お取り扱いはありません	150,000円	お取り扱いはありません
40倍		200,000円	

*契約年齢によっては、上記お受取金額ではお引き受けできない場合があります。

0~24歳...通算10万円限度 25~49歳...通算20万円限度 50~80歳...通算15万円限度

※ご契約時に給付倍率を選択いただけます。なお、給付倍率「0倍」を選択された場合は、医療費充当給付金の保障はありません。
※お受取金額は、「入院給付金日額×給付倍率」となります。

手術給付金・放射線治療給付金(主契約)

公的医療保険制度の対象となる1,000種類以上の手術、放射線治療を保障!
身体的に負担の大きい疾病・術式に対して最大40倍までお受け取りいただけます!

●手術給付金・放射線治療給付金の給付倍率

区分	対象となる疾病・術式	給付倍率	
手術給付金	入院中	① 開頭脳手術に該当する手術	40倍
		② 開胸心臓手術に該当する手術	
		③ 上記②に該当しない手術で、かつ、開胸術に該当する手術	20倍
		④ 開腹術に該当する手術	
	外来	⑤ がん組織摘出手術	40倍
		⑥ 感覚器に対する所定の手術	5倍
		⑦ 上記①~⑥に該当しない手術	10倍
骨髄移植	造血幹細胞移植術・造血幹細胞採取手術	10倍	
放射線治療給付金	所定の放射線治療・温熱療法	10倍	

感覚器に対する所定の手術
麦粒腫切開術、涙点プラグ挿入術、涙管チューブ挿入術、鼓膜切開術、鼻焼灼術(鼻粘膜・下甲介粘膜)など

放射線照射量は問いません!

※「手術なし型」を選択された場合は、手術給付金・放射線治療給付金の保障はありません。

※お受取金額は、「入院給付金日額×給付倍率」となります。

※被保険者が同時期に手術給付金のお支払対象となる手術を2つ以上受けたときは、最も給付金額の高いいずれか1つについてのみ給付金をお支払いします。
※「造血幹細胞移植術」とは、組織の機能に障害がある者に対して組織の機能の回復または付与を目的として造血幹細胞を輸注することをいいます。なお、異種移植は含みません。

※「造血幹細胞採取手術」に対する手術給付金は、この保険の責任開始の日からその日を含めて1年を経過した日の翌日以後に受けた手術の場合にお支払いします。なお、骨髄または末梢血からの採取に限るものとし、臍帯血からの採取は除きます。また、自家移植も除きます。

※上記は、手術給付金・放射線治療給付金の概要です。お支払対象となる手術・放射線治療には所定の要件があります。詳しくは「ご契約のしおり一約款」をご覧ください。

保険料払込免除特則(主契約)

「悪性新生物」・「6大疾病」で所定の状態に該当された場合、以後の保険料はいただきません!

●保険料払込免除事由

	所定の状態
悪性新生物	●悪性新生物(上皮内がんを含みません)と診断確定されたとき
6大疾病	急性心筋梗塞 拡張型心筋症 ●急性心筋梗塞の治療のための入院または手術を受けたとき ●拡張型心筋症の治療のための入院または手術を受けたとき
	脳卒中 脳動脈瘤 ●脳卒中の治療のための入院または手術を受けたとき ●脳動脈瘤が破裂したと診断されたとき ●脳動脈瘤の治療のための手術を受けたとき
6大疾病	慢性腎不全 慢性腎不全を発病し、 ●その疾病により永続的な人工透析療法を開始したとき ●その疾病により腎移植手術を受けたとき
	肝硬変 肝硬変を発病し、 ●その疾病により生じた食道・胃静脈瘤が破裂したと診断されたとき ●その疾病により生じた食道・胃静脈瘤の治療のための手術を受けたとき ●その疾病により肝移植手術を受けたとき
	糖尿病 糖尿病を発病し、 ●その疾病により発病した糖尿病性網膜症の治療のための手術を受けたとき ●その疾病により発病した糖尿病性壊疽の治療のための切断術を受けたとき
	高血圧性疾患 高血圧性疾患を発病し、 ●その疾病により生じた大動脈瘤・解離性大動脈瘤が破裂したと診断されたとき ●その疾病により生じた大動脈瘤・解離性大動脈瘤の治療のための手術を受けたとき

※「保険料払込免除特則」を適用された場合に対象となります。

※悪性新生物による保障の責任開始期は保険期間開始の日から90日を経過した日の翌日からとなります。

※上記は、保険料払込免除特則の概要です。保険料払込免除となる所定の状態の詳細は「ご契約のしおり一約款」をご覧ください。

無配当7大疾病初回一時金特約(返戻金なし型)S

「がん」を含む「7大疾病」で所定の状態に該当された場合、最大500万円の一時金をお受け取りいただけます!

7大疾病	対象疾病	所定の状態	
		がん	その他
がん		がん(上皮内がんを含みます)と診断確定されたとき	
急性心筋梗塞 拡張型心筋症		急性心筋梗塞の治療のための入院または手術を受けたとき 拡張型心筋症の治療のための入院または手術を受けたとき	
脳卒中 脳動脈瘤		脳卒中の治療のための入院または手術を受けたとき 脳動脈瘤が破裂したと診断されたとき 脳動脈瘤の治療のための手術を受けたとき	「くも膜下出血」予防の「クリッピング術」「コイル塞栓術」も保障
慢性腎不全		慢性腎不全を発病し、その疾病により永続的な人工透析療法を開始したとき その疾病により腎移植手術を受けたとき	
肝硬変		肝硬変を発病し、その疾病により生じた食道・胃静脈瘤が破裂したと診断されたとき その疾病により生じた食道・胃静脈瘤の治療のための手術を受けたとき その疾病の治療により肝移植手術を受けたとき	
糖尿病		糖尿病を発病し、その疾病により発病した糖尿病性網膜症の治療のための手術を受けたとき その疾病により発病した糖尿病性壊疽の治療のための切断術を受けたとき	
高血圧性疾患		高血圧性疾患を発病し、その疾病により生じた大動脈瘤・解離性大動脈瘤が破裂したと診断されたとき その疾病により生じた大動脈瘤・解離性大動脈瘤の治療のための手術を受けたとき	

※がんによる保障の責任開始期は保険期間開始の日から90日を経過した日の翌日からとなります。

※上記は、7大疾病初回一時金のお支払事由の概要です。詳しくは「ご契約のしおり-約款」をご覧ください。

◎7大疾病初回一時金と同じ支払事由で複数回(2年に1回限度)の一時金のお支払いが可能な「7大疾病にまつた一時金で備える保険 スマイルセブン」も好評発売中!

保障範囲の比較

対象疾病	がん	心・血管疾患	脳血管疾患	腎疾患	肝疾患	糖尿病	高血圧性疾患
入院給付金(入院I型)	○	○	○	○	○	○	○
7大疾病初回一時金	○	○	×	○	×	○	×
保険料払込免除	○	×	×	○	×	○	×

※上記は保障範囲の概要です。保障範囲・お支払事由等の詳細は、「ご契約のしおり-約款」を必ずご覧ください。

無配当先進医療特約(返戻金なし型)S

全額自己負担となる先進医療の技術料(自己負担額)を保障!
さらに技術料の10%を先進医療見舞金としてお受け取りいただけます!

先進医療給付金	お支払事由	お支払限度	お支払金額
	所定の先進医療による療養を受けられたとき	<1回の療養につき> 450万円 <通算> 2,000万円	技術料と同額
先進医療見舞金		<1回の療養につき> 45万円 <通算> 200万円	先進医療給付金の10%相当額

先進医療にかかる技術料は公的医療保険制度の適用外となるため、全額が自己負担になります。

たとえば… 重粒子線治療 1件当たりの平均費用 約308万円 陽子線治療 1件当たりの平均費用 約268万円

※厚生労働省 第38回先進医療会議「平成27年6月30日時点における第2項先進医療技術(先進医療A)に係る費用」より朝日生命にて試算。

※先進医療給付金のお支払対象となる先進医療とは、療養を受けた時点において、厚生労働大臣が定める先進医療として行われるもの(先進医療ごとに厚生労働大臣が定める施設基準に適合する病院または診療所にて行われるものに限る)をいいます。ただし、厚生労働大臣が定める施設基準において、歯科(歯科、歯科口腔外科、矯正歯科、小児歯科)のみで実施することが定められている先進医療は支払対象外となります。

※1回の療養につき、厚生労働大臣が定める先進医療の技術にかかる費用と同額(被保険者の負担額として、病院または診療所によって定められた金額)をお支払いします。※同一の先進医療による療養を複数回にわたって一連の療養として受けたとき、その療養を1回の療養とみなします。この場合、一連の療養を最初に受けた日にその療養を受けたものとみなして取り扱います。

1回の入院について

同一の原因により、入院給付金が支払われる入院を2回以上したときは、入院給付金が支払われる最終の入院の退院日の翌日から、その日を含めて次の入院の開始日までの期間が、180日以下の場合には1回の入院とみなし、181日以上の場合には新たな入院とみなして取り扱います。

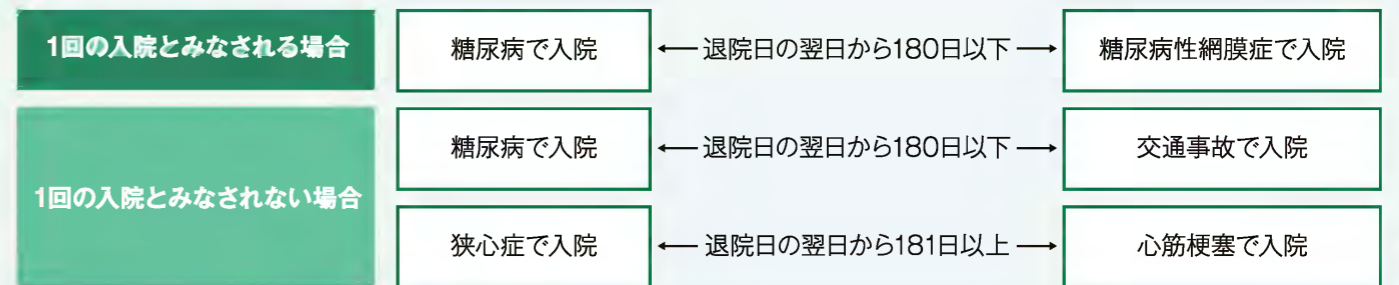


Table with columns for age (契約年齢), hospitalization type (入院I型, II型), surgery status (手術あり型, なし型), and benefit amounts (医療費充当給付金). Includes a 'Special Note' (一時金特約) and 'Advanced Medical' (先進医療) column.

【保険料は平成28年6月27日現在】 (単位:円)

Table with columns for age (契約年齢), hospitalization type (入院I型, II型), surgery status (手術あり型, なし型), and benefit amounts (医療費充当給付金). Includes a 'Special Note' (一時金特約) and 'Advanced Medical' (先進医療) column.

【保険料は平成28年6月27日現在】 (単位:円)

おすすめプランの保険料

保険料払込方法 月払口座振替・クレジットカード扱

保険期間 終身

基本プラン	入院一時金重点プラン	がん・生活習慣病重点プラン
<ul style="list-style-type: none"> ●新医療保険(返戻金なし型)S ●入院給付金日額 5,000円(入院I型) ●医療費充当給付金額 10万円 ●手術あり型 ●保険料払込免除特則 適用 ●女性入院特約(返戻金なし型)S 日額5,000円 ●先進医療特約(返戻金なし型)S 付加 ●7大疾病初回一時金特約(返戻金なし型)S 50万円 	<ul style="list-style-type: none"> ●新医療保険(返戻金なし型)S ●入院給付金日額 5,000円(入院II型) ●医療費充当給付金額 20万円 ●手術あり型 ●保険料払込免除特則 非適用 ●女性入院特約(返戻金なし型)S 日額5,000円 ●先進医療特約(返戻金なし型)S 付加 	<ul style="list-style-type: none"> ●新医療保険(返戻金なし型)S ●入院給付金日額 5,000円(入院I型) ●医療費充当給付金額 なし ●手術あり型 ●保険料払込免除特則 適用 ●女性入院特約(返戻金なし型)S 日額5,000円 ●先進医療特約(返戻金なし型)S 付加 ●7大疾病初回一時金特約(返戻金なし型)S 200万円

契約年齢	女性					
	基本プラン		入院一時金重点プラン		がん・生活習慣病重点プラン	
	終身払	60歳払込満了	終身払	60歳払込満了	終身払	60歳払込満了
15	3,351	4,171	-	-	3,691	4,621
16	3,527	4,378	-	-	3,812	4,783
17	3,597	4,504	-	-	3,907	4,969
18	3,667	4,610	-	-	4,017	5,135
19	3,753	4,836	-	-	4,143	5,331
20	3,823	4,973	-	-	4,258	5,538
21	4,003	5,199	-	-	4,373	5,739
22	4,084	5,337	-	-	4,509	5,952
23	4,164	5,483	-	-	4,644	6,183
24	4,235	5,735	-	-	4,755	6,415
25	4,310	5,887	4,066	5,874	4,870	6,657
26	4,386	6,030	4,101	5,966	5,001	6,885
27	4,446	6,287	4,126	6,268	5,101	7,132
28	4,517	6,444	4,151	6,365	5,212	7,389
29	4,587	6,606	4,181	6,467	5,322	7,651
30	4,648	6,975	4,201	6,970	5,438	7,925
31	4,718	7,158	4,221	7,078	5,558	8,223
32	4,779	7,351	4,236	7,191	5,679	8,546
33	4,834	7,665	4,246	7,514	5,784	8,900
34	4,910	7,889	4,261	7,648	5,930	9,269
35	4,976	8,233	4,281	8,002	6,051	9,678
36	5,156	8,508	4,506	8,161	6,201	10,123
37	5,232	8,888	4,526	8,541	6,332	10,598
38	5,333	9,224	4,566	8,756	6,498	11,124
39	5,423	9,680	4,596	9,182	6,653	11,695
40	5,529	10,296	4,631	9,838	6,824	12,361
41	5,645	10,844	4,681	10,340	7,010	13,074
42	5,775	11,452	4,741	10,873	7,205	13,872
43	5,911	12,227	4,796	11,652	7,421	14,772
44	6,157	12,977	5,066	12,292	7,632	15,787
45	6,307	14,014	5,126	13,389	7,857	16,934
46	6,473	15,058	5,201	14,362	8,103	18,248
47	6,649	16,233	5,286	15,432	8,374	19,773
48	7,030	17,762	5,766	17,015	8,630	21,517
49	7,220	19,494	5,851	18,742	8,905	23,609
50	7,416	21,551	-	-	9,181	26,026
51	7,762	24,202	-	-	9,542	29,232
52	8,028	27,357	-	-	9,923	33,237
53	8,399	31,734	-	-	10,309	38,374
54	8,680	37,277	-	-	10,720	45,197
55	9,070	45,003	-	-	11,140	54,693
56	9,371	-	-	-	11,581	-
57	9,797	-	-	-	12,052	-
58	10,123	-	-	-	12,518	-
59	10,579	-	-	-	13,044	-
60	11,060	-	-	-	13,590	-

【保険料は平成28年6月27日現在】 (単位:円)

おすすめプランのお受取例

おすすめプランのご契約内容は、P.6をご覧ください。

ケース1 乳がんで25日間入院し、手術(がん組織摘出手術)を受けられた場合

	基本プラン	入院一時金重点プラン	がん・生活習慣病重点プラン
入院給付金	12.5万円	12.5万円	12.5万円
女性入院給付金	12.5万円	12.5万円	12.5万円
医療費充当給付金	10万円	20万円	-
手術給付金	10万円	10万円	10万円
7大疾病初回一時金	50万円	-	200万円
合計	95万円	55万円	235万円

+ 以後の保険料払込免除

ケース2 鉄欠乏性貧血で2日間入院された場合

	基本プラン	入院一時金重点プラン	がん・生活習慣病重点プラン
入院給付金	1万円	1万円	1万円
女性入院給付金	1万円	1万円	1万円
医療費充当給付金	10万円	20万円	-
合計	12万円	22万円	2万円

ケース3 くも膜下出血で40日間入院し、手術(開頭脳手術)を受けられた場合

	基本プラン	入院一時金重点プラン	がん・生活習慣病重点プラン
入院給付金	20万円	20万円	20万円
医療費充当給付金	10万円	20万円	-
手術給付金	20万円	20万円	20万円
7大疾病初回一時金	50万円	-	200万円
合計	100万円	60万円	240万円

+ 以後の保険料払込免除

ご留意いただきたい事項

■お取り扱い

お取り扱い(募集代理店によって異なります)	
入院給付金日額	3,000円～10,000円の範囲で1,000円単位
契約年齢	0～80歳
保険期間	終身
保険料払込期間	60・65・70・75・80歳払込満了または終身払(最低払込期間5年)
保険料払込方法(回数)	口座振替(月払・年払)・クレジットカード扱(月払)
最低保険料	(付加特約の保険料を含んで)月払:1,000円、年払:11,000円
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・[女性入院特約(返戻金なし型)S][7大疾病初回一時金特約(返戻金なし型)S][保険料払込免除特則]は15歳～のお取り扱いとなります。 ・[女性入院特約(返戻金なし型)S]の女性入院給付金日額は、2,000円～のお取り扱いとなります。 ・医療費充当給付金額は、朝日生命の同種の保障を通算して、以下のご加入限度があります。 0～24歳…通算10万円 25～49歳…通算20万円 50～80歳…通算15万円

※ご契約後の給付金等の中途付加・増額、医療費充当給付金の給付倍率や手術給付金・放射線治療給付金の型の変更、保険料払込免除特則の取消・適用はお取り扱いいたしません。

! この保険は代理店専用商品です。保険料のお払込みがないまま猶予期間が満了した場合、保険契約は消滅し復活のお取り扱いはない等、朝日生命の営業職員が募集する商品と異なったお取り扱いとなっております。

■保障内容に関する注意事項

・[新医療保険(返戻金なし型)S]の入院給付金のお支払いは、1回の入院について60日分を限度、通算では1,000日分を限度とします。ただし、所定の疾病の治療を直接の目的とする入院の場合の支払限度日数は、以下のとおりとなります。

入院Ⅰ型	所定の生活習慣病:1回の入院・通算の入院ともに無制限 所定の特定精神疾患:1回の入院120日分を限度
入院Ⅱ型	所定のがん:1回の入院・通算の入院ともに無制限

※所定の生活習慣病とは、がん、心・血管疾患、脳血管疾患、腎疾患、肝疾患、糖尿病、高血圧性疾患をいいます。

※所定の特定精神疾患とは、約款に定める「精神および行動の障害ならびに神経系の疾患」をいいます。

- ・[新医療保険(返戻金なし型)S]には、医療費充当給付金の金額が入院給付金日額の「10倍」「15倍」「20倍」「30倍」「40倍」のご契約と「0倍(医療費充当給付金なし)」のご契約があります。
- ・[新医療保険(返戻金なし型)S]の手術給付金のお支払対象となる開頭脳手術・開胸心臓手術・開胸術・開腹術・がん組織摘出手術は約款に定める手術となり、血管カテーテルによる手術を除くなど所定の要件があります。
- ・[新医療保険(返戻金なし型)S]の手術給付金のお支払対象となる感覚器に対する所定の手術とは、目・耳・鼻に対する所定の手術をいいます。
- ・[新医療保険(返戻金なし型)S]の手術給付金・放射線治療給付金のお支払対象となる先進医療には、診断、測定、試験、解析、評価および検索を目的とした診療行為ならびに注射、点滴、薬剤投与などは含まれません。お支払対象となる先進医療による手術は、朝日生命ホームページ(<http://www.asahi-life.co.jp>)をご覧ください。
- ・[新医療保険(返戻金なし型)S]は、保険料払込期間満了後の保険期間中に死亡したときに死亡給付金(入院給付金日額×10倍)をお支払いします。
- ・[先進医療特約(返戻金なし型)S]のお支払対象となる先進医療とは、療養を受けた時点において、厚生労働大臣が定める先進医療として行われるもの(先進医療ごとに厚生労働大臣が定める施設基準に適合する病院または診療所にて行われるものに限る)をいいます。ただし、厚生労働大臣が定める施設基準において、歯科(歯科、歯科口腔外科、矯正歯科、小児歯科)のみで実施することが定められている先進医療は支払対象外となります。
- ・[先進医療特約(返戻金なし型)S]は、同一の先進医療による療養を複数回にわたって一連の療養として受けたとき、その療養を1回の療養とみなします。この場合、一連の療養を最初に受けた日にその療養を受けたものとみなして取り扱います。
- ・法令改正等による公的医療保険制度等の改正や医療技術または医療環境の変化が、支払事由に影響を及ぼすときは、会社は、主務官庁の認可を得て、将来に向かって支払事由を変更することがあります。

■保険料払込免除について

- ・[保険料払込免除特則]を適用することで、悪性新生物(上皮内がんは除きます)と診断確定、または6大疾病で所定の状態の場合、以後の保険料の払込みが免除となります。なお、悪性新生物を原因とする保険料の払込免除の責任開始の時は責任開始の日からその日を含めて90日を経過した日の翌日です。そのため、悪性新生物を原因とする保険料の払込免除の責任開始の時より前に悪性新生物と診断確定(ご契約者、被保険者がその事実を知らない場合も含みます)された場合には、保険料払込免除とはなりません。
- ・[保険料払込免除特則]の適用・非適用にかかわらず、ご契約後、保険料払込期間中に、疾病または傷害により所定の高度障害状態になられたときや、傷害により所定の身体障害の状態になられたときは、以後の保険料のお払込みが免除となります。

■指定代理請求特約(2016)Sについて

・給付金等の受取人となる被保険者が給付金等をご請求できない事情(事故や病気により意識不明の状態や意思表示ができない場合など)があるときに、指定代理請求人が被保険者に代わって給付金等をご請求することができる制度です。

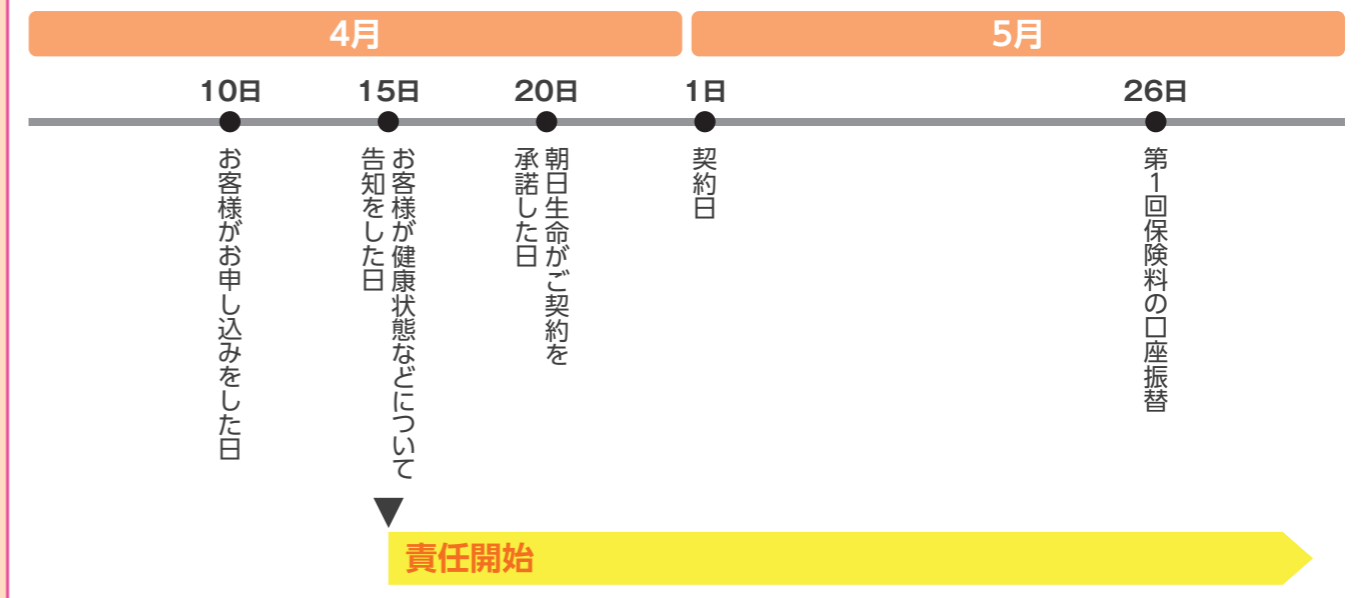
■解約返戻金について

・この保険契約の主契約・特約の解約返戻金は、以下のとおりです。

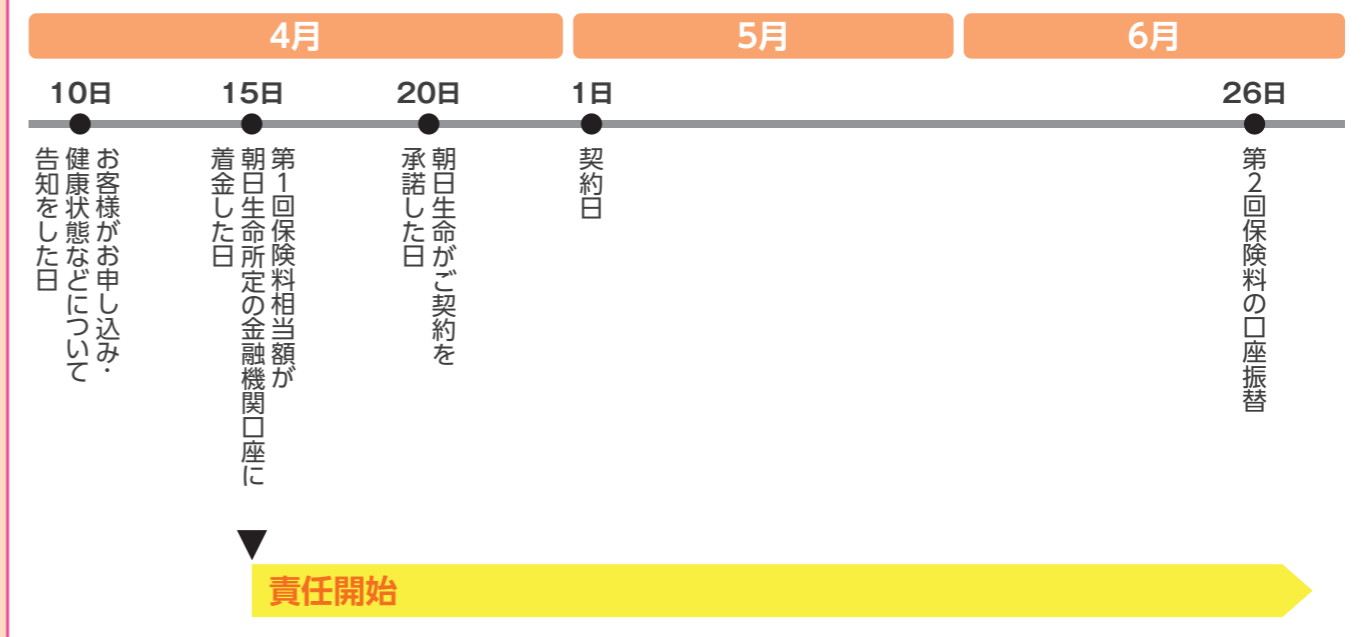
主契約	保険料払込期間満了後の保険期間中で、保険料払込期間満了日までの保険料が払い込まれている場合、入院給付金日額の10倍の解約返戻金があります。その他の場合は、解約返戻金はありません。
特約	解約返戻金はありません。

ご契約にあたって ■お申し込み後、ご契約成立までのスケジュールは、以下のとおりとなります。

「責任開始に関する特約S」を付加した月払口座振替契約の例



上記以外の月払口座振替契約の例



※保険料口座振替日は、毎月26日(一部の金融機関では27日)となります(金融機関休業日のときは、翌営業日となります)。

※振替日に振り替えができなかったときは、翌月の振替日が猶予期間内の場合、未収の保険料とともに振り替えます。

※[7大疾病初回一時金特約(返戻金なし型)S][保険料払込免除特則]のがんを原因とする保障の責任開始の時は、保険期間開始の日からその日を含めて90日を経過した日の翌日となります。

保険料お払込みの猶予期間と消滅について

- 保険料は払込期月中に口座振替等の方法により朝日生命にお払込みください。払込期月中にお払込みがない場合、払込期月の翌月1日からその日を含めて3か月目の末日までを保険料お払込みの猶予期間とします。
- お払込みがないまま猶予期間が経過すると、ご契約は消滅(未払消滅)となり、効力がなくなります。その場合、消滅したご契約を元に戻すことはできません(ご契約の復活のお取り扱いはありません)。

ご契約の際には、「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

「ご契約のしおりー約款」は、ご契約にともなう大切なことがらを記載したものですので必ずご一読いただき、内容を十分にご確認のうえ、ご契約をお申し込みいただきますようお願いいたします。また、特に重要な事項については、「契約概要」・「注意喚起情報」・「お申込内容控」もあわせてご確認ください。

〔「ご契約のしおりー約款」記載事項の例〕

- クーリング・オフ制度(ご契約のお申し込みの撤回等)について
- 健康状態、職業などの告知義務について
- 保障の責任開始の時について
- 給付金等をお支払いできない場合について
- 保険料の払込方法について
- 保険料払込みの猶予期間と消滅について
- 解約・減額と返戻金について

生命保険募集人について

募集代理店の担当者(生命保険募集人)は、お客さまと朝日生命保険相互会社の保険契約締結の媒介を行う者で、保険契約締結の代理権はありません。したがって、保険契約は、お客さまからの保険契約のお申し込みに対して朝日生命保険相互会社が承諾したときに有効に成立します。

生命保険募集人に関するお問い合わせは、
朝日生命保険相互会社 お客様サービスセンター ☎0120-360-567 までご連絡ください。

募集代理店からのお知らせ

- 「スマイルメディカルネクスト スマイルレディ」の引受保険会社は朝日生命保険相互会社です。ご契約の主体は、お客さまと朝日生命保険相互会社になり、保険契約の引受や給付金等のお支払いは朝日生命保険相互会社が行います。募集代理店は、引受保険会社である朝日生命保険相互会社の支払能力を保証するものではありません。
- 「スマイルメディカルネクスト スマイルレディ」は朝日生命保険相互会社を引受保険会社とする生命保険商品であり、預金、投資信託、金融債ではありません。預金保険法第53条に規定する保険金支払いの対象となりません。また、元本の保証はありません。
- 保険契約にご加入いただくか否かが、募集代理店における他のお取引に影響を及ぼすことはありません。
- 借入金を保険料に充当した場合、保険金額や解約返戻金額などが借入元利合計金額を下回り、借入金の返済が困難となります。したがって、保険料の借入を前提として本商品をお申し込みいただくことはできません。
- 保険業法上の規定により、お客さまのお勤め先等によっては、本商品をお申し込みいただけない場合があります。

生命保険のお申し込みやご契約に関するご相談等につきましては、
お客様サービスセンターまでご連絡ください。ご連絡先は以下のとおりです。

朝日生命 お客様サービスセンター

☎0120-360-567

受付時間

月曜日～金曜日 9:00～17:00
土曜日 9:00～12:00、13:00～17:00

〔 但し、祝日、
12月31日～1月3日を除く 〕

[募集代理店]

[引受保険会社]

 **朝日生命保険相互会社**

本社 / 〒100-8103 東京都千代田区大手町 2-6-1
ホームページアドレス / <http://www.asahi-life.co.jp>

☎0120-360-567

受付時間: 月曜日～金曜日/9:00～17:00
土曜日/9:00～12:00、13:00～17:00
(但し、祝日、12月31日～1月3日を除く)